

事務事業事後評価シート[平成24年度事業]

1. 基本情報

■事業の担当課	商工部商業観光課		■担当係	観光物産係
■評価事業名称	いわてB級グルメイベント開催負担金			
■評価事業コード	060200 - 088	■会計区分	一般会計	
■総合計画での位置づけ	■政策	03 ひと・技・資源を組合せ活気うまれるまちづくり		
	■基本施策	02 活気ある商工業と観光の振興		
	■施策	04 地域資源を活かした観光の振興		
■事業の種類	05 ソフト事業(任意)	■政策・業務区分	政策	
■法令の根拠区分	法令に特に定めのないもの			
■法令等の名称				
■関連計画の名称				
■事業の概要	県内のご当地グルメの振興に注目があつまる中、決して発信力が強くない岩手県南の「食」。食に関連したイベントを核として、地域資源を総動員しながら、特産品づくりと観光客を誘客できる仕組みの構築を図る。①会場 北上市内②期間 2日間③内容 県南を中心としたB級ご当地グルメの食の祭典④主催 実行委員会による実施(各B級グルメ推進関係者、県南各市、県南広域振興局など)			

2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	平成24年度事業計画	平成24年度事業量実績
01	いわてB級グルメイベント開催負担金	一般		<ul style="list-style-type: none"> ・イベント開催 2日間 ・参加者数 約3万人 ・出展者総数 ご当地20団体、市民屋台27団体、食クラコーナー(被災地支援) ・実行委員会11回、事務局会議、担当者会議随時

3. 投入コスト情報

(単位:千円)

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	備考
直接事業費		519	510	508	
人件費		1,391	1,298	865	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト		1,910	1,808	1,373	

4. 評価指標等の状況

指標コード	指標名	21年度	22年度	23年度	24年度	指標の説明
01	来場者数		3万5千人	35,000人	32,500人	初日15,000人、2日目20,000人
02	出店者数		19店舗	出店:19店舗、市民屋台・市民市場:30団体	出店:20店舗、市民屋台・市民市場:21団体	県内15店舗、県外4店舗
03	店舗売上		677万円			15店舗×30万円

5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

■目標達成状況

- A. 順調
- B. 概ね順調
- C. 遅れている

達成状況の分析

食でまちを元気にしようをテーマに県内の地域食を一堂に介することにより、県内の食を観光資源として魅力アップにつなげる目的で開催しており、一定の集客が図られている。

問題点・課題等

会場の規模が限られている為、現状よりも集客数を増加させることが難しい。

1. 直接的な受益者の範囲

- 不特定多数に及ぶ
- 特定されるが多数に及ぶ
- 特定少数に限定される

2. 事業廃止の影響

- 大きな不利益やリスクが生じる
- ある程度の不利益やリスクが生じる
- 不利益やリスクは小さい

3. 国・県・民間との競合関係の有無

- 類似の事業はない
- 類似の事業はあるが競合はない
- 類似の事業があり競合する

4. 事業へのニーズの変化

- ニーズが高まっている
- ニーズは変わらない
- ニーズが低下している又は合致しない

5. 施策の改善需要度(市民意識調査)

- 順位が高い
- 順位が中程度
- 順位が低い

6. 施策の優先度(市民意識調査)

- 順位が高い
- 順位が中程度
- 順位が低い

7. 他市町村に比較しての優位性

- 先進的またはユニークな事業である
- 他と同程度の事業である
- 遅れている事業である

8. 実施主体の代替性

- 民間委託等の拡充は難しい
- 民間委託等の拡充が十分に可能
- 全部委託や実施主体の移行が可能

9. 経済性・効率性の向上

- 今以上の効率化や改善は難しい
- 効率化や改善を図ることは十分に可能
- 効率化や改善の余地が大きい

■今後の方向性

- I. 拡充
- II. 継続
- III. 縮小・要改善
- IV. 民間活用・協働事業化
- V. 廃止・休止
- VI. 完了

補足説明